

## 国営南知多地区で耕作放棄地再生啓発活動（第4弾）を実施

10月16日（木）、東海農政局では、NPO 美しい田園 21 と一緒に愛知県南知多町において、耕作放棄地再生啓発活動の第4回目の活動を実施した。

今回は、農政局とNPO 美しい田園 21 から総勢23名が参加して、前回（8月29日）に引続き耕土内の除根・除礫作業、活動中のほ場に隣接する排水路の堆積土砂の除去作業、さらに活動により再生した農地の一角に大根などの種蒔きを行った。

排水路の堆積土砂の除去作業は、排水路（U形側溝）が土砂に埋没している状態で、排水路としての機能が全く果たされていない状態であったため、農地の再生と併せて、今後営農の再開を目指す上で必要な用水・排水の機能も併せて再生（回復）するために取組んだのだが、実際作業を行ってみると、堆積した土砂は長年放置されたため非常に締固まった状態となっており、これをツルハシで緩め、緩んだ土砂をスコップで除去する力仕事となった。

土砂の堆積した排水路は約50mあり、さわやかな秋晴れの元での作業にもかかわらず、参加者一同汗だくになっての作業となった。

また、活動により再生した農地での営農の可能性の確認と併せ、地域住民に耕作放棄地の解消に対して関心を持ってもらい、営農再開意欲の高揚を促すための一助となればとの想いを込めて、再生活動により蘇った農地の一角に大根、カブ、レンゲなどの種蒔きを行った。

この種蒔きを行うに先立ち、我々が草刈り・除根した農地を、知多南部土地改良区の御厚意でトラクターによる耕起を行っていただいた。

参加者一同、耕作放棄地の再生を行う上では、地域と連携した取組（活動）が不可欠であるということ改めて痛感した。

今後は、今回播種した植物を確実に育てることにより営農再開をPRするとともに、土地改良区などと連携し再耕作に向けた啓発活動を実施していく予定である。

\*\*\*\*\* 今回の作業は・・・ \*\*\*\*\*

排水路の堆積土砂除去作業

畝立て作業

種蒔き



排水路に堆積した土砂を・・・→水が流れるように撤去



\*\*\*\*\* これまでの活動により・・・ \*\*\*\*\*  
 (当初) (草刈り H20. 7. 31) 雑木除去・抜根 H20. 8. 8)



(耕起 H20. 8. 29) (今回 H20. 10. 16)



・・・農地になりました！！

